

研究機関名：東北大学

受付番号：	2011-229
研究課題名 小腸移植の中長期成績	
研究期間 西暦 2011年9月（倫理委員会承認後）～ 2012年 9月	
対象材料	
<input type="checkbox"/> 病理材料 (対象臓器名))
<input type="checkbox"/> 生検材料 (対象臓器名))
<input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 ■その他 (診療録))
上記材料の採取期間 西暦 2003年 11月～ 2010年 5月	
意義、目的	
小腸移植において、国際的には移植後の中長期成績が注目されているが、本邦ではそういった議論はこれまでなかった。その理由は本邦における小腸移植の経験は浅く、中長期的な議論ができなかつたためである。そのなかで当科は国内で最も経験数が多く、移植例全例が生存している。当科から小腸移植の中長期的な成績を検討・報告し利点や問題点を整理する事は、本邦の移植成績の向上にもつながるものである。	
方法	
対象は、2003年から2008年の間に当科で小腸移植をうけた5例とする。移植後から2010年5月までの経過・各検査結果を診療録より後方視的に検討する。	
問い合わせ・苦情等の窓口	
東北大学医学系研究科 小児外科学分野 和田 基 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1 TEL: 022-717-7237、FAX: 022-717-7240	